

2023年度 事業報告書

自2023年4月1日 至2024年3月31日

学校法人日本ホテル学院

1. 法人の概要

<建学の精神>

学校法人日本ホテル学院が運営する専門学校日本ホテルスクールは、プリンスホテルスクール（1972年開校）を継承し、「国際観光ホテル整備法」の精神に則して設立された日本で唯一の運輸省（現、国土交通省観光庁）管轄下のホテル専門教育機関としてスタートした。

本学院は、時代に則して未来に向う産業界で求められる知識及び技術を修得した優秀なホテリアを育成し、将来、業界における中堅幹部、幹部の育成に取り組んでいる。理論的、実践的な教育環境を整備し、国際的に通用する将来のリーダーとして活躍できる人材を育成し、未来へ向う若人の夢と情熱を培ってゆく方針である。建学の精神の骨子は以下の通り。

- (1) グローバルな観点から一流のホテリアを目指すこと
- (2) 常に礼節を重んじ、誠意ある態度をもって振るまい、プロの業界人としての信念を培い知徳の向上に努めること
- (3) ホテル・ブライダル業界でのリーダー的存在になることを自覚すること
- (4) 人間関係を大切に、常に人類協調の精神を養うこと
- (5) 学業、実務を通して人格を磨き、広く社会に貢献すること
- (6) 名誉と信用を重んじ、全員一致して、学風の振興に努めること

<教育理念>

- 一. 礼と節を重んずる人間の育成
- 一. ホスピタリティ精神の体得と実践
- 一. 理論と実技の一体化によるサービスの創造
- 一. 国際的視野に立脚した人間の育成
- 一. 広く社会に貢献する人間の育成

<学校の主な沿革>

西暦	和暦	沿革
1971年10月	S46	プリンスホテルスクール創立（事務局発足）
1972年4月	S47	プリンスホテルスクール開校（株）プリンスホテルが運営 校舎を千代田区紀尾井町1 赤坂プリンスホテル敷地内に建設
1976年4月	S51	日本ホテルスクールに校名変更 運輸大臣設立許可による財団法人日本ホテル教育センターが運営 校舎を港区三田3-12-12 笹川記念会館6Fへ移転①
1982年3月	S57	校舎を港区三田1-10-4（一の橋／麻布十番）へ移転②
1986年3月	S61	校舎を中野区東中野3-10-12（A館）へ移転③
1987年4月	S62	日本ホテルスクールから専門学校日本ホテルスクールに校名変更 東京都知事認可による財団立の専修学校
1988年4月	S63	別館を中野区東中野3-13-27（B館／現別館）建設
1993年8月	H5	現校舎（本館）完成に伴い中野区東中野3-15-14に移転④
2008年3月	H20	第一次校舎の増築（現本館へ増築）

2009年3月	H21	校舎アネックス完成、 J H S 学生会館浦安完成（全78室）
2009年4月	H21	学校法人日本ホテル学院を設立（東京都知事認可）
2011年3月	H23	J H S 学生会館妙典完成（全86室）
2011年10月	H23	創立40周年、第10回記念式典・祝宴&音楽会開催
2014年3月	H26	職業実践専門課程認定（昼間部国際ホテル学科2年制）
2016年10月	H28	創立45周年、第11回記念式典・祝宴開催、「創立記念誌」発刊
2019年9月	R1	高等教育無償化対象教育機関として認定
2021年10月	R3	創立50周年、大規模な記念式典・祝宴はコロナ禍につき自粛 創立記念誌「50年の足跡を顧みて」を発刊
2023年8月	R5	第二次校舎の増築（新校舎増築&本館一部改修）

<設置する学校、課程・学科等>

- (1) 学校名 専門学校日本ホテルスクール
【昭和47年（1972年）4月開校、当時の名称：プリンスホテルスクール】
- (2) 所在地 〒164-0003 東京都中野区東中野3丁目15番14号
- (3) 代表者 理事長・校長 石塚 勉
- (4) 課程等 商業実務専門課程【昼間部】国際ホテル学科
ホテル科 2年制
英語専攻科 2年制
ブライダル科 2年制
商業実務専門課程【夜間部】国際ホテル学科
ホテル科 2年制
ブライダル科 2年制

<学生数の状況>（2023年4月1日現在）（単位：人）

区分	学科	修業年限	入学定員	総定員	実員
昼間部	国際ホテル学科	2年	300	600	331
夜間部	国際ホテル学科	2年	160	320	94
—	—	計	460	920	425

<役員の概要>

2023年度における理事、監事及び評議員は次の通り。

（敬称略）

2021年4月2日付	重 任	理事長	常勤	石塚 勉
	新 任	理事	非常勤	池田 正己
	重 任	理事	非常勤	勝俣 伸
	重 任	理事	非常勤	佐藤 信也
	新 任	理事	非常勤	横田 高弘
2022年1月13日付	新 任	理事	常勤	湯谷 昌生
2022年3月29日付	新 任	理事	常勤	石塚 崇

2021年4月2日付	重 任	監事	非常勤	玉井 浩二
	新 任	監事	非常勤	松井 洋治
2021年4月2日付	重 任	評議員	非常勤	赤澤 儀一
	重 任	評議員	非常勤	明石 伸子
	新 任	評議員	非常勤	大谷 晃
	重 任	評議員	非常勤	大谷 和彦
	重 任	評議員	非常勤	小笠原 敬承斎
	重 任	評議員	非常勤	勝俣 伸
	新 任	評議員	常勤	川上 忠道
	新 任	評議員	常勤	黒沢 由美子
	重 任	評議員	非常勤	小林 信次
	新 任	評議員	常勤	武内 悟
	重 任	評議員	常勤	中島 宣由紀
	重 任	評議員	非常勤	野田 兼義
	重 任	評議員	非常勤	平塚 武
2022年1月13日付	新 任	評議員	常勤	湯谷 昌生
2022年3月29日付	新 任	評議員	非常勤	味岡 宗靖

<教職員の概要> (2023年4月1日現在) (単位：人)

教 員			職 員		
本務	兼務	合計	本務	兼務	合計
18	64	82	24	0	24

平均年齢：教員（本務者）50.7歳、職員（本務者）48.1歳

<学費> (2023年4月1日現在)

【昼間部】国際ホテル学科2年制 ホテル科／英語専攻科／ブライダル科

(単位：円)

	入学金	前期授業料	維持費	後期授業料	年間合計
1年次	100,000	636,000	220,000	636,000	1,592,000
2年次	—	642,000	220,000	642,000	1,504,000

【夜間部】国際ホテル学科2年制 ホテル科／ブライダル科

	入学金	前期授業料	維持費	後期授業料	年間合計
1年次	80,000	282,000	126,000	282,000	770,000
2年次	—	288,000	126,000	288,000	702,000

■カナダ・オーストラリア海外留学制度

	入学金	前期授業料	維持費	後期授業料	年間合計
留学中	—	670,000	240,000	670,000	1,580,000

※海外留学制度：1年次終了後、4月に留学、約9ヶ月の留学を経て翌年1月に帰国、4月に2年次に進級する制度。

2. 事業の概要

(1) 学生募集、入学

2023年度生の出願、入学状況

新型コロナウイルスの影響が続く中、観光系分野希望者層の縮小や進学の地元志向の高まりによる東京への進学率の減少は進学市場に影響を与え、出願者214人（目標330人、前年比96%）、入学者数208人（目標315人、前年比98%）となった。地方からの出願者数減少により夜間部ホテル科の出願数減少に加え、分野希望者層の縮小によりホテル系希望者の減少が顕著にあらわれる結果となった。

【参考】2024年度生の出願、入学状況

学生募集活動は、厳しい外部環境下においても、全校一丸体制、きめ細やかな対応等により、出願者数231人（目標360人、前年比108%）、入学者数222人（目標350人、前年比107%）となり、一都三県の前年を上回る出願が牽引し、前年を上回る結果となった。

(2) 教育指導、学生状況

教育理念を実現するため、昼間部及び夜間部において職業に必要な知識の修得と技術の育成を図るための教育課程を編成し、授業、学校行事、資格取得指導、学生支援等の具体的な教育活動を行った。在籍学生数は、期首425人、期末398人、退学者27人。年間退学率は6.3%で、目標としている5%以内を若干上回る結果となった。

(3) 求人、就職状況

インバウンドや旅行支援の影響により、国内外の旅行者の増加、業界求人も好調な1年であった。ホスピタリティ産業の求人は企業数で846社（前年比160%）となり、求人数も全体で23,336人（前年比299%）と前年を上回った。

3. 主な事業の報告

(1) 出願者と入学者（過去5年間の推移）

（単位：人）

年度・部	昼間部		夜間部		合計	
	出願者	入学者	出願者	入学者	出願者	入学者
2020年度生	340	316	126	114	466	430
2021年度生	235	227	75	73	310	300
2022年度生	170	163	52	49	222	212
2023年度生	170	167	44	41	214	208
2024年度生	183	175	48	47	231	222

※夜間部1名再履修除く

(2) 学生数

2023年度の状況は下表の通り。

(単位：人)

学年・専攻・部		期首学生数 (4月1日)			期末学生数 (3月31日)			備考
		昼間部	夜間部	合計	昼間部	夜間部	合計	
一年生	国内	150	40	190	130	38	168	※1
	留学希望	20	2	22	20	0	20	
	合計	170	42	212	150	38	188	
留学中		11	1	12	11	1	12	※2
二年生	国内	137	46	183	134	46	180	※3
	留学帰国	13	5	18	13	5	18	
	合計	150	51	201	147	51	198	
総計		331	94	425	308	90	398	

※1：期首で昼間部1名、期中で3名追加により、昼間部合計4名の休学。

※2：2023年度の留学先はオーストラリアのみ。

※3：期首で昼間部1名、期中で1名追加により、昼間部合計2名の休学。

(3) 外国人留学生

期首学生数 (2023年4月1日) は下表の通り。

(単位：人)

国籍\学年・男女	1年生			2年生			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
① 中国	1	0	1	1	1	2	2	1	3
② 台湾	0	1	1	0	0	0	0	1	1
合計	1	1	2	1	1	2	2	2	4

過去5年実績 (外国人留学生入学者)：

2018年度 (20人)、2019年度 (19人)、2020年度 (13人)、

2021年度 (0人)、2022年度 (2人)

(4) 企業実習 (昼間部)

①昼間部における企業実習の状況は下表の通り。

	実習期間 (4月～3月)	対象クラス	備考
1	2023年3月27日～5月21日	2年生 DEL クラス	第3回実習
2	2023年5月22日～7月16日	2年生 ABC クラス	第3回実習
3	2023年7月12日～9月5日	1年生 DEL クラス	第1回実習
4	2023年9月6日～10月31日	1年生 ABC クラス	第1回実習
5	2023年11月1日～12月26日	1年生 DEL クラス	第2回実習
6	2024年1月25日～3月20日	1年生 ABC クラス	第2回実習

③提携企業

ザ・プリンスギャラリー紀尾井町、グランドプリンスホテル高輪、グランドプリンスホテル新高輪、東京プリンスホテル、ザ・プリンスさくらタワー東京、品川プリンスホテル、ザ・プリンスパークタワー東京、アマン東京、アンダーズ東京、グランドハイアット東京、芝パークホテル、パークホテル東京、セルリアンタワー東急ホテル、帝国ホテル、ヒルトン東京、ホテルインターコンチネンタル東京ベイ・ホテルオークラ東京、ホテルメトロポリタン、マンダリンオリエンタル東京、横浜ロイヤルパークホテル、ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜、明治記念館、フォレストテラス明治神宮、Wao!!Style、エクシブ那須白河、エクシブ軽井沢、エクシブ蓼科、エクシブ山中湖

(5) 学校行事の運営

2023年度の主要学校行事の運営状況は下表の通り。

月日	行事名	対象	場所
4月11日	入学式	昼・夜1年生	なかのZERO大ホール
4月28日	ボウリング大会	昼・夜1年生	品川プリンスホテルアネックスタワー
5月26日	球技大会	昼・夜1年生	東京武道館
6月12～6月13日	スライマナー宿泊研修	昼1年生	グランドプリンスホテル高輪
6月8日～6月9日	スライマナー宿泊研修	夜1年生	富士ビューホテル
9月4日～3月15日	就職ガイダンスⅠ～Ⅳ	昼・夜1年生	本校（クラス・学部別開催）
1月16日～1月17日	クロスカルチャー ※1	昼・夜1年生	本校・東京ジャーミイ
10月27日	体育祭	昼・夜2年生	台東リバーサイドスポーツセンター
11月7日	弁論大会	全学生	なかのZERO大ホール
中止	海外研修旅行	全学年	
2月8日	JHS卒業発表会	昼・夜2年生	本校
3月13日	卒業式	昼・夜2年生	グランドニッコー東京 台場

※1「クロスカルチャー（異文化交流）」：諸外国の政府観光局や海外の提携先と連携し、オンラインや対面式でワークショップ等を実施する特別講座。

(6) 資格取得の取り組み

2023年度の受験状況、合格状況は下表の通り。

No.	資格名	級	受験者数	合格者数	合格 (%)
01	ホテルビジネス実務検定試験	1級	181	111	61
02	ホテルビジネス実務検定試験	2級	135	134	99
03	ブライダル基礎力検定中級 *1	—	61	58	95
04	観光英語検定	2級	—	—	—
05	観光英語検定	3級	172	85	49
06	レストランサービス技能検定 *2	3級	6	6	100

07	ブライダルコーディネート技能試験 *3	3級	41	34	83	
08	和食検定	初級	121	81	67	
09	ユニバーサルマナー検定 *4	3級	191	191	100	
10	TOEIC Test	スコア	1年生	2年生	留学帰国	合計(人)
		900点以上	0	1	1	2
		800点以上	1	2	0	3
		700点以上	1	2	0	3
		600点以上	3	5	2	10
		500点以上	8	7	7	22

*1：旧名称「ABC認定制度」2019年度より名称を変更

*2：学科試験合格後の実技試験合格者の結果を記載

*3：2018年度新設の国家検定試験 本校では希望者の任意受験

*4：ユニバーサルマナー検定は所定講義の受講をもって「認定」

*5：ホテルビジネス実務検定2級は2023年度より本試験の他に公式な追試験を3回実施。その合格者も数に含む

※TOEIC 留学帰国者のスコアは2年生に含まれない

(7) 海外・国内研修旅行の実施

2023年度の研修旅行は任意参加としたが、催行人数に満たなかったため中止

- ①1年生 予定していた研修 昼間部任意参加、3泊4日 フィリピンマニラ 中止
夜間部任意参加、3泊4日 フィリピンマニラ 中止
- ②2年生 予定していた研修 昼間部任意参加、3泊4日 フィリピンマニラ 中止
夜間部任意参加、3泊4日 フィリピンマニラ 中止

(8) 海外留学制度の実施

①2023年度の海外留学は参加人数の減少によりオーストラリアのみ実施

- ・ダグラスカレッジ カナダ 中止
- ・ホルムズグレン オーストラリア 12人

加豪留学過去5年間実績 2018年(35人)、2019年(18人)、2020年(0人)、
2021年(0人)、2022年(20人)

②海外の編入学提携校：ポール・スミス・カレッジ(ニューヨーク)、ザ・ホテル・スクール
／サザンクロス大学(シドニー)、グリオン・ホテル・スクール(スイス)、サキョシオン
大学(オランダ)、パーペチャルヘルプ大学(フィリピン)

2023年度海外編入学者 1人

海外編入学過去5年間実績 2018年(1人)、2019年(1人)、2020年(1人)、
2021年(0人)、2022年(0人)

※海外大学編入及び1年間交換留学生含む

(9) 海外ホテルインターンシップ制度の実施

2023年度はコロナ禍の影響によりスイスホテル研修・シャングリ・ラホテル研修中止。
フィリピン研修生 2人渡航

過去5年間実績 2018年(5人)、2019年(4人)、2020年(1人)、
2021年(0人)、2022年(0人)

(10) 求人、進路、就職状況(過去5年間)

①求人社数

(単位:社)

区分\年度	2019	2020	2021	2022	2023
ホテル	463	291	260	271	463
ブライダル	113	73	64	58	81
レストラン	152	95	122	96	177
一般企業、他	137	103	133	101	125
合計	865	562	579	526	846

②求人人数

(単位:人)

区分\年度	2019	2020	2021	2022	2023
ホテル	4,024	4,248	5,109	3,529	6,446
ブライダル	1,091	647	505	604	964
レストラン	2,082	1,547	1,664	1,101	2,362
一般企業、他	1,725	1,193	2,670	2,577	13,564
合計	8,922	7,635	9,948	7,811	23,336

*2020年度は緊急事態宣言前の求人依頼数含む

③進路・就職状況(2023年3月31日現在) ※卒業生総数196人

(単位:人)

国内就職	173	88.3%
内、ホテル、旅館	135	
ブライダル	23	
レストラン	8	
一般企業	7	
就職活動中	0	0%
海外インターンシッププログラム	6	3.1%
海外進学	1	0.5%
国内進学	1	0.5%
外国人留学生帰国	0	0%
アルバイト 社員登用前提含む	12	6.1%
その他	3	1.5%
合計	196	100%

【参考】①就職率:100%(就職希望者に占める就職者の割合)

②卒業者に占める就職者の割合：88.3%（卒業者のうち就職者の占める割合）

③関連業界への就職者の割合：96.1%（就職者のうち関連業界に就職した割合）

(11) 卒業生の人数（2023年度）

昼間部国際ホテル学科	145人
（ホテル科77人、ブライダル科43人、英語専攻科25人）	
夜間部国際ホテル学科	51人
（ホテル科34人、ブライダル科17人）	
卒業生合計	196人

(12) 関係省庁、企業、教育機関等との連携、交流

①講義担当者：株式会社マイム・株式会社曾我

日時：4月～10月

内容：夜間部ブライダル科2年生対象 産学連携授業「卒業式袴展示会」の学生指導

②担当者：一般社団法人沖縄リゾートウェディング協会

日時：5月11日～14日

内容：昼間部ブライダル科の学生2名対象 沖縄研修

③来校者：フランス共和国のホテル学校「École Hôtelière de Paris - CFA Médéric」学
校関係者と学生6名

日時：7月10日

内容：昼間部英語専攻科1年生対象 国際交流

④講義担当者：株式会社ワールドサービス

日時：9月26日～27日

内容：昼間部ブライダル科2年生対象 ショールームでのテーブルコーディネート特別
演習

⑤来校者：マリオットインターナショナル 大野裕子日本地区 採用担当部長他1名

日時：10月20日

内容：昼間部英語専攻科1年生・2年生対象 マリオットブランド・キャリアについて
の特別講座

⑥審査員協力者：東京エ디션虎ノ門・銀座 Kaul 統括総支配人他業界関係者23人

日時：11月7日

内容：第32回弁論大会10人（日本語部門5人・英語部門5人）の弁士が「ホスピタ
リティ業界のアップデートに向けて」をテーマに発表

⑦来校者：新宿調理師専門学校角田考平先生

日時：12月12日、2月29日

内容：昼間部1年生対象 出汁についての特別講座

⑧来校者：在日ペルー大使館秘書高山サンドラ様、チェコ政府観光局シュテパーン・パヴリーク支局長

日時：1月16日・17日

内容：昼夜間部1年生対象 海外諸国の文化を体験する特別講座

⑨来校者：オークウッドプレミア東京 田口健総支配人

日時：2月1日

内容：昼間部英語専攻科1年生対象 キャリア論の特別講義

⑩来校者：株式会社 東京會館星野昌宏常務取締役他39名、オンライン参加26名

日時：2月8日

内容：昼夜間部2年生対象 JHS卒業発表会 共通テーマ「SNSマーケティング」

⑪来校者：在日ペルー大使館 一等書記官 アドリアナディアス様他3名

日時：3月1日

内容：昼間部英語専攻科1年生対象 ユネスコ無形文化遺産 セビーチェ講座についての特別講座

⑫来校者：BIA 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会専務理事野田兼義様他15名

日時：6月28日

内容：昼夜間ブライダル科1・2年生対象 本選出場者5名による新規接客コンテスト

(13) 職業実践専門課程

職業実践専門課程は、職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的とし、実務に関する知識、技術及び技能について組織的な教育を行う専門学校を文部科学大臣が認定を行うもの。本校は2014年3月31日に昼間部国際ホテル学科が認定。同課程は2014年4月1日制度開始、2023年度で10年目を迎えた。

本校では職業実践専門課程の要件の確実な実施を通じて、教育活動及び学生指導の質の保証と向上、職業教育の水準の維持向上を図る取り組みを主体的に行っている。

当年度迄の全国の職業実践専門課程認定状況は以下の通り（2024年3月13日現在）。

- ・専門学校の学校数 2,693校の内、1,110校が認定（41.2%）
- ・専門学校の学科数 7,178学科の内、3,199学科が認定（44.6%）

(14) 情報公開

学校教育法に定められた専門学校における情報公開について、その促進を図るため、文部科学省が策定した「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」に基づき、当校の教育活動その他の学校運営に関する情報を、ホームページや入学案内書等において適正、適切に公開した。主な公開内容は次の通り。

学校の概要、建学の精神、教育理念、教育目標、学科紹介、教育内容、進路・就職状況、実習教育、国際教育・留学、修学支援、財務状況、沿革、学校評価、入学志願者に対する入学案内及び募集要項、教材、三つのポリシー、他。

また、職業実践専門課程認定後の文部科学省指定公表様式「別紙様式4」の情報公開内容を更新し、2023年9月15日にホームページに公開した。

○「別紙様式4」の主な内容

学校名、設置者名、所在地等の学校基本情報、学科の目的、認定年月日、授業時間数、生徒定員、実員等、成績評価、学修支援、就職状況、学修成果（資格・検定等）、中途退学の現状、経済的支援、教育課程編成、実習・演習状況、教員（教職員）に対する研修実施状況、学校関係者評価関係、情報提供関係、授業科目等の概要など。

(15) 学校評価（自己評価、学校関係者評価）への取り組み

本校の学校運営等に関する諸活動についての点検や検証、評価を行い、その結果を基に改善・改革に努め、その質を自ら保証する以下の学校評価に関する取り組みを行った。

① 自己評価の実施 2023年10月～11月

「2023年度自己評価報告書1、2」のホームページ公開 2023年11月27日

② 学校関係者評価の実施 2023年12月～2024年1月

「2023年度学校関係者評価報告書」のホームページ公開 2024年2月14日

(16) 教職員に対する研修

教職員の質の向上を図るため、企業、団体等が主催する授業、学生指導、学校業務等に関連する研修・セミナーに、計44研修、延べ48人が受講した。

(17) JHS学生会館（学生寮）の運営

【運営委託会社】 JHS学生会館浦安：株式会社共立メンテナンス

JHS学生会館妙典：戸田ビルパートナーズ株式会社

JHS学生会館の入館状況

名称	両館 収容定員 (人=室)	2023/4/10 現在		1年生	2年生		短期・ 非常他	空室
		入館状況 (人=室)	入館率 (%)		進級	留学 帰国		
浦安 (男)	21	11	52	10	0	1	1	10
浦安 (女)	57	41	72	36	0	5		15
妙典	86	51	59	21	29	1	1	34
合計	164	103	63	67	29	7	2	59

2023年度、JHS学生会館浦安については、従来の女子専用寮から運営形態を変更し、1～2階を男子階、3～6階を女子階とする男女混合寮として運営を開始した。

なお、2023年度は、入学者・入寮者の増加を目指し、寮2棟の有効活用及び主に地方出身者の学生生活費支援の一助として、入寮者全員一年間限定で寮費を無償とした。

(18) 同窓会活動、卒業生支援

①年間の主な活動

- ・同窓会役員会議 6月24日 ホテルメトロポリタンエドモントで開催
12月15日 本校で開催
- ・同窓会理事任命式12月30日 本校で実施
- ・『JHSたより（学校新聞）』を卒業生に対して年3回送付
(4月77号、9月78号、1月79号)

②行事関係

- ・第1回同窓会イベント「クリスマス ワークショップ」 16人参加
 - ・JHS ゴルフクラブ
第12回コンペ開催(6月5日) 富士屋ホテル仙石ゴルフコース 17人参加
第13回コンペ開催(12月5日) 相模湖カントリークラブ 15人参加
- ※JHS ソムリエクラブ、JHS レストランサービスクラブ、JHS ボウリングクラブはいずれも開催なし。

4. 施設等の状況

(1) 現有施設設備の所在地等の説明

施設等の状況は下表の通り。

所在地	施設等	土地	校舎・建物
東京都中野区東中野	本館	1227.82㎡	4326.27㎡
東京都中野区東中野	アネックス	141.79㎡	514.74㎡
東京都中野区東中野	アネックスⅡ	90.23㎡	142.14㎡
千葉県浦安市北栄	JHS学生会館浦安	932.00㎡	1951.95㎡
千葉県市川市富浜	JHS学生会館妙典	963.00㎡	1980.82㎡

(2) 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況

当年度において施設設備の取得または処分計画の具体化はなかったが、2021年度に取得した隣接地に新校舎増築工事、併せて既存校舎の改修工事を行い、2023年8月に工事を終えた。

5. 理事会、評議員会の開催状況

(1) 理事会

1 第37回理事会

- 1) 日時 2023年5月30日 12:15～13:15
- 2) 場所 ザ・プリンスさくらタワー東京 会議室
- 3) 報告事項 ①2022年度資産運用の状況報告
②役員賠償責任保険契約について
- 4) 決議事項 第1号議案 2022年度事業報告書の承認の件
第2号議案 2022年度決算報告書の承認の件

2 第38回理事会

- 1) 日 時 2023年10月26日 17:35～18:00
- 2) 場 所 ハイランドリゾート ホテル&スパ
- 3) 決議事項 第1号議案 新設「SNSコミュニケーション科」の名称変更の件
第2号議案 カリキュラム等の一部変更の件

3 第36回理事会

- 1) 日 時 2024年3月29日 13:30～14:40
- 2) 場 所 ザ・プリンスさくらタワー東京 会議室
- 3) 報告事項 私学法改正に伴う寄附行為変更について
- 4) 決議事項 第1号議案 2024年度事業計画承認の件
第2号議案 2024年度収支予算承認の件

(2) 評議員会

1 第34回評議員会

- 1) 日 時 2023年5月30日 13:20～14:20
- 2) 場 所 ザ・プリンスさくらタワー東京 会議室
- 3) 報告事項 2022年度資産運用の状況報告
- 4) 決議事項 第1号議案 2022年度事業報告書の承認の件
第2号議案 2022年度決算報告書の承認の件

2 第35回評議員会

- 1) 日 時 2023年10月26日 17:00～17:30
- 2) 場 所 ハイランドリゾート ホテル&スパ 会議室
- 3) 決議事項 第1号議案 新設「SNSコミュニケーション科」の名称変更の件
第2号議案 カリキュラム等の一部変更の件

3 第36回評議員会

- 1) 日 時 2024年3月29日 12:20～13:20
- 2) 場 所 ザ・プリンスさくらタワー東京 会議室
- 3) 報告事項 私学法改正に伴う寄附行為変更について
- 4) 決議事項 第1号議案 2024年度事業計画承認の件
第2号議案 2024年度収支予算承認の件

6. その他の取り組み等

(1) 在学生の活躍

- ・11月18日開催の第61回技能五輪全国大会「レストランサービス職種」で天野日菜香さん(昼間部ホテル科2年)、西川祐香さん(昼間部ブライダル科2年)が敢闘賞を受賞。
- ・2月9日開催の「第18回HRS サービスコンクール2023」カレッジ部門で田中麗さん(昼間部ホテル科2年生)が金賞・厚生労働大臣賞を受賞。

(2) 主な施設設備の改修工事

- ・本館トイレ手洗い温風乾燥機7台の交換を5月から10月にかけて実施し完了。
- ・別館空調室外機 圧縮機整備、室内機グリル交換を12月に実施し完了。
- ・アネックス、別館照明器具のLED照明工事を12月に実施し完了。
- ・本館地下1階の床、壁面の洗浄、塗装、修繕工事を12月に実施し完了。
- ・本館エントランス、屋外ポーチ及び2階軒天ダウンライト照明改修を12月に実施し完了。
- ・別館の床貼替え、壁面塗装など改修工事を1月に実施し完了。
- ・本館3階ミーティングルームを保健室へ改修する工事を1月に実施し完了。
- ・本館照明リモコンリレー工事を3月に実施完了。

(3) 教材の制作

以下の3点のテキスト類について、改訂を行い、ホテル専門教育の更なる充実を図るため整備を行った。

【テキスト名】:

- ①「ホテル会計」
- ②「ホテル労務管理の基礎」
- ③「ホテル観光用語事典」

(4) 主な業界関係団体・企業・学校等との交流・連携

・団体関係

日本観光振興協会(総会)、観光立国推進協議会/観光関係者交流会、日本ホテル協会(懇親会)、全日本ホテル連盟(総会、研修会)、日本旅館協会(懇親会)、日本旅行業協会(総会)、日本ブライダル文化振興協会(理事会、幹部会、賀詞交歓会、研修会)、国際観光日本レストラン協会(年賀交流会、食味会)、ホテルレストランサービス技能協会(理事会、懇親会)、日本旅館国際女将会(定例会)、国際観光施設協会(創立70周年記念式典、懇親会)、宿泊施設関連協会(賀詞交歓会)、日本ナショナルトラスト(新年会)、日本マナープロトコール協会(創立20周年記念式典)

・企業関係他

ツーリズム EXPO ジャパン/国際ホテルレストランショー(東京ビッグサイト展示会、HRS サービスコンクール)、観光経済新聞社(にっぽんの温泉100選・人気温泉旅館ホテル250選認定書授賞式)、TAP(ユーザー会、ホスピタリティラボ沖縄)

・学校関係

東京都専修学校各種学校協会(総会、懇親会)、中野区専門学校協会(理事会、総会、研修会、ゴルフ懇親会)、全国語学ビジネス観光教育協会(理事会、全国専門学校英語&日本語スピーチコンテスト審査会)、本校(理事会、評議員会、新校舎増築お披露目会)

(5) 不動産賃貸業

寄附行為に定める収益事業として、旧財団事務所であるANNEX2(地上2階建て鉄骨造)を貸し出し、不動産賃貸業を開始した。

<定期建物賃貸借契約の概要>

- ・賃貸人 株式会社フロンティア（プロ個別指導学習塾「SeeD」を運営する企業）
- ・賃貸借期間 2024年2月1日～2034年1月31日（10年間）
- ・賃料収入 年間720万円（月額60万円×12ヶ月）※消費税別途課税
- ・契約面積 142.15㎡（43坪）

(6) 3 新施策（新科、新校舎、新入試制度）の取り組み

①「ホテル SNS コミュニケーション科」の新設

2024年4月1日、既存の昼間部国際ホテル学科（ホテル科、英語専攻科、ブライダル科）の中に、新たに「ホテル SNS コミュニケーション科」を設置すべく、「新コース開設準備室」を中心にカリキュラム・シラバスの作成、講師の選定等を滞りなく行った。

②新校舎の増築

2023年8月に4階建て新校舎の増築棟が完成。これにより、校舎の面積は1325.83㎡増加し、計4983.15㎡となった。比較的ゆとりのある空間の中に最新のネットワーク設備・教育機器を設置し、新しい教育環境を補強した。

③新入試制度（A0入試）の導入

2024年度生募集より、新たな試みとして、適性や目的意識を対話重視の選考で評価をして選抜するA0入試を導入した。6月から9月上旬をエントリー期間とし、9月に入学願書を受け付けることで、出願者及び入学者の増加を図った。結果的に高校生の約6割が本制度を活用した。

以上